

正・副

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	北第2区
候補者氏名	岩崎 宏
連絡場所	電話局番() 番

いわさき宏〈プロフィール〉

生年月日 ● 昭和21年4月1日(旧両神村生まれ)

現住所 ● 埼玉県秩父郡小鹿野町両神薄2862番地-8

血液型 ● O型

学歴 ● 埼玉県立秩父高等学校
日本大学法学部政治経済学科

趣味 ● 写真、音楽鑑賞、機械いじり

スポーツ ● 学生時代はバスケット部に所属

座右の銘 ● 時かぬ種は生えぬ

家族構成 ● 妻、息子3人、孫7人

団体等役員 ● 元両神中学校PTA会長
元秩父PTA連合会長
元西秩父交通安全協会両神支部長
西秩父商工会長(現)
埼玉県議会議員(現)

《埼玉県議会議員役職歴》

文教委員会委員長
図書室委員会委員長
予算特別委員会委員
決算特別委員会委員
企画財政委員会委員長
総務県民生活委員会委員長
環境農林委員会委員長
県土都市整備委員会副委員長
議会運営委員会委員

あなた **地域の声を県政に!!**

- ① 子育て支援と医療充実で地域間格差をなくす!!
- ② 教育問題は未来への展望地域社会の将来を担う子供たちの育成!!
- ③ 自然災害への備えを万全に高齢化社会に対応した安全安心な地域づくり!!
- ④ 地域資源を活用した観光振興・特産品開発!!
- ⑤ 商店街の振興対策!! 起業支援と人材育成で地域産業の振興!!
- ⑥ 中山間地域の農林業活性化対策!!

政治理念を貫き 地域との連携を大切にする!!

人に優しく 基盤力の強い 秩父をつくります!!

ホームページも是非ご覧ください。
<http://www.iwasaki-hiroshi.com/>

いわさき宏選挙事務所
☎368-0111 秩父郡小鹿野町下小鹿野2219-1
☎0494-75-0026

写真欄

自由民主党

いわさき宏
ひろし

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成27年3月11日 午後10時20分	1	※ 山田 巖

(※印欄は記入しないでください。)

埼玉県選挙管理委員会

正・副

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	西 第 13 区
候補者氏名	小久保 憲一
連絡場所	埼玉県比企郡小川町大字小川155番地1 電話局番(0493) 81-4896 番

小久保憲一 プロフィール

- 昭和49年小川町生まれ、地元育ち
- 早稲田大学教育学部国語国文学科卒業
- 国会議員秘書を13年間務めた後、昨年6月補欠選挙にて埼玉県議会議員初当選。
- 県土都市整備委員、少子・高齢福祉社会対策特別委員を務め、危険ドラッグ撲滅プロジェクトチームのメンバーとしても精力的に活動している。



2014年 12月

① 都市計画道路環状1号線の整備について
② 鳩川の改修及び県道岩殿岩井線の改良について
③ 地元問題

2015年 3月 ◀ 2014年 9月

諸問題について、前向きな回答を頂きました。
議会にて一般質問を行いました！

① 人口急減・超少子高齢社会への対応について
② 若者を呼び寄せる雇用の創出・企業誘致について
③ 埼玉県初のユネスコ無形文化遺産「細川紙」について
④ 地域資源としての木材の利用促進について
⑤ 地域特性を踏まえた介護・医療体制の整備について
⑥ 薬物乱用防止策について
⑦ 安全な自転車王国埼玉の実現について
⑧ 下水道施設の老朽化対策について
⑨ 地元問題

2014年 6月

初当選・議会初登庁
以降、各地の様々な行事に出席し、委員会や視察等精力的に活動して参りました。

地元各地にて県政報告会を開催！

- 少子高齢化について
- 子育てについて
- 生活保護について
- 地元の問題について

地元の皆様に現状を報告し、問題意識を共有しました。これらに一つ一つ向き合っていくことが仕事だと思っております。

比企から埼玉を変える!

私の「7つの政策」

- ① 災害から日本を守る
- ② 地域を守る
- ③ 経済を守る
- ④ 社会保障で安心を守る
- ⑤ 農林業を守り、環境を守る
- ⑥ 教育を守る
- ⑦ 家族・絆を守る

今、ふるさと比企は人口減少・少子高齢化と産業構造の大きな転換期にあります。この転換期を踏まえ、「私たちにできることには限りがある。しかし、私たちが今の課題を乗り越えて、後世にもう一度右肩上がりの成長を実感できるような郷土をつくる」それが私の政治使命だと考えています。生まれ育ったふるさと比企、育てていただいた埼玉の為に。未来を変える。それが私の決意です。

小久保 憲一

埼玉県議会議員〈自民党公認・公明党推薦〉

写真欄

小久保 憲一 40歳

けんいち

●小久保憲一公式ホームページ <http://kokubo-kenichi.jp>

ホームページにて『小久保けんいちNews』など最新の活動情報を随時配信中!

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成 年 月 日 午前/午後 時 分	※	※

(※印欄は記入しないでください。)

埼玉県選挙管理委員会

正・副

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	北第1区
候補者氏名	新井 ごう
連絡場所	電話局番()-()- ()番

写真欄

埼玉県議会議員

新井ごう

自由民主党公認

昭和五十年生まれ (三十九歳)

「地方創生」で秩父の復活を。

この度、2期目を目指して立候補致しました埼玉県議会議員の新井豪でございます。

2年前の補欠選挙において、皆様から議席をお預かりして以来、秩父地域の現状を訴え、そしてその声を県政に届けるために、県議会で活動して参りました。

我が国において「少子高齢化」という問題提起がされてから約40年が経過します。現在少子化が著しく進んでいる中で、首都圏では35歳以下の若者約10万人が流入超過状態にあるなど若者の都会流出が激しく、地方の人口減少は深刻な状態にあります。そこで政府は「5年間で若者30万人の雇用を地方に創出する」という数値目標を立て、『地方創生』政策を打ち出し、3兆円の予算を措置しました。

首都圏に最も近い秩父地域として、どこよりも早くこの政策を有効なものにし、若者雇用の創出を実現して「消滅可能性都市」の汚名を返上しなければなりません。その為に秩父地域の政治と行政の団結が必要不可欠な今、「国・県・市」を繋ぐパイプとして、「地方創生」を呼び込む原動力として、この故郷を守る為に、今までと変わらぬ信念を持って活動を続けて参ります。

秩父にはまだまだ希望があります。その希望を託して頂き、再び県政に送って頂きますよう何卒よろしくお願い致します。

【政治信条】

○「ブレない」…決して保身を考えず、議員としてブレることなく、「為政清明」の精神を持って信念を曲げずに活動しています。
○「こびない」…強い圧力に屈することなく、権力に媚びることなく、自分の為ではなく、常に「祖国・故郷」を思い行動しています。
○「かざらない」…権力を笠に着て自分を飾ったりしません。厳しい現状を飾ることなく、皆様に「正しい情報」を伝え、秩父の未来を共に考えていきます。

【プロフィール】

本籍・住所:秩父市中町
生年月日:昭和50年12月12日
・秩父市立秩父第二中学校 卒業
・埼玉県立熊谷西高等学校 卒業
・米国ペンシルバニア州ティール大学 卒業
・ホッケーU-18 日本代表チーム通訳
・コンサルティング会社勤務
・秩父市議会議員(2期7年)
・衆議院議員小泉龍司 秘書
・埼玉県議会議員(平成25年より)

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成27年 3月 18日 前/時 15分 後	※ /	※ 関口

(※印欄は記入しないでください。)

埼玉県選挙管理委員会

正・副

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	西第8区
候補者氏名	小谷野五雄
連絡場所	電話局番(042)989-0038 番

写真欄

自由民主党

59才

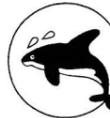
いっお むぎの五雄

信念・実績・行動力

「ふるさと日高市」を更に住みよい街にするため、県議会議員として力いっぱい働かせて頂いております。

市民の皆様のお陰で、昨年3月には自民党県議団団長に就任し、日々の公務に全力投球、地元日高市の代表として埼玉県の更なる発展のため身を粉にして取り組んでおります。

私は、市議会議員、県議会議員の経験を生かし「少子高齢化対策」「安心安全な社会の実現」に、市民の皆様と共に一生懸命がんばります。



日高の声を県政に！ 日高から埼玉を変える！

●産業経済・雇用

- ◇圏央道を生かした企業誘致を進め、雇用の拡大、人口の増加を図ります。
- ◇経済の主役中小企業を支援し、地域の元気を回復させます。
- ◇あらゆる世代の就業支援に全力で取り組みます。

●子育て・福祉

- ◇身近な場所での子育て支援の充実や待機児童の解消を目指します。
- ◇地域支え合いの仕組みを広げ、高齢者や障がい者の安心を確保します。

●暮らしの安心安全・利便性確保

- ◇国道299号バイパス・飯能寄居線バイパス・国道407号日高鶴ヶ島線バイパスの早期開通を目指し、今後円滑で安心安全な交通環境の実現に取り組みます。
- ◇厚労省の岩盤規制を突破し（基準病床一五〇二増を実現）、病院整備計画の実現に向け、大学病院誘致の準備を進めます。

●みどりの保全・環境改善

- ◇巾着田や高麗川の事前再生を足がかりに、通年観光都市を目指します。
- ◇ボランティアの皆様等による植樹活動の輪を広げ、県民全体で自然を育む仕組みをつくります。
- ◇生活排水対策として、全国でもトップレベルの補助により、合併処理浄化槽への転換を進めます。

県政のリーダー、日高市発展の即戦力！

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成27年3月11日 午前10時	※ 1	※ 関谷恵利子

(※印欄は記入しないでください。)

埼玉県選挙管理委員会

正・副

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	南 第7区
候補者氏名	伊藤 まさとし
連絡場所	電話局番 (050) 3690-9234 番

努力が報われる社会の実現をめざします

●分野別重点政策

安心・安全

- ◎スポーツ施設、公園の充実
- ◎児童虐待防止対策の推進
- ◎高齢者の見守り体制の充実

教育分野

- ◎確かな学力と豊かな心の育成推進
- ◎若年者の就業支援強化

埼玉経済

- ◎中小企業支援
- ◎地域の資源を活かした観光の推進

地域の課題

- ◎首都高速(与野一圏央道)の延伸着手
- ◎埼京線深夜運行時間の拡大推進
- ◎さいたま新都心の賑わいづくりの推進

努力した人が報われる社会の構築と、長い長い将来を見据えた施策の推進のため、例え結果が目に見えづらい政策でも、若さをいかし、ひたむきに一生懸命取り組んでまいります。



プロフィール

与野生まれ、与野育ち
1982年7月2日生まれ

- 聖徳幼稚園 卒園
- 八幡小学校 卒業
- 与野東中学校 卒業
- 県立浦和高校 卒業
- 東京学芸大学 教育学部 卒業
- 東京都民銀行 入行
- 東大能力研修舎 与野教室長
- 平成22年埼玉県議会議員初の公募候補に合格、当選。企画財政委員会副委員長等歴任

家族 妻、長男(2才)

写真欄

自民党公認 32才

伊藤 まさとし

公式サイト <http://chobenald.p1.bindsite.jp/>

伊藤雅俊で検索

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成 年 月 日 午前 午後 時 分 ※		※

(※印欄は記入しないでください。)

埼玉県選挙管理委員会

正・副

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	南第10区
候補者氏名	木村 勇夫
連絡場所	電話局番(048)861-1868番

県議会改革。

働く県議会に。

プロジェクト
せんたく

The Democratic Party of Japan
民主党

私も応援します 埼玉県知事 上田清司

埼玉県の医療・介護

人口10万人当たりの医師数が日本一少ない埼玉県。医師確保対策・救急医療対策に取り組みます。また、老々介護や介護離職などの問題が顕著になる中、県民の皆様が安心できる介護への取り組みを強化します。

中小企業の活性化 安定した雇用

県内の中小企業の活性化をはかり、雇用の機会を増やし、若者が正社員として安定した雇用の下、働ける埼玉県にします。

マンション行政の充実!

県南部で増加しているマンションの諸問題について、取り組みます。「マンション課」の設置をスタートに、トータルな街づくりを行います。

プロフィール

木村勇夫(きむら いさお)
1967年(昭和42)6月20日生まれ
ひつじ年、47歳
香川県立高松高等学校
早稲田大学政治経済学部卒業
小沢一郎政治塾3期生
大型クレーンの熱血営業マンとして
埼玉県を走りまわる。
衆議院議員高山さとし公設第一秘書
宅地建物取引主任者
マンション・管理業務主任者

現在

埼玉県議会議員(2期目)として、
埼玉県を全国的に売り込むべく奮闘中!

木村イサオ で 検索  

写真欄

民主党公認

木村 イサオ

受付日時	受付番号	受付者氏名
* 平成27年3月23日 午前11時後30分 *	1	* 辻村邦雄

(※印欄は記入しないでください。)

埼玉県選挙管理委員会

正・副

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	南第10区
候補者氏名	宮崎 栄治郎
連絡場所	電話局番(048)887-6511 番

写真欄

宮崎
えいじろう
栄治郎

全力をつくします。

① 医療・福祉と教育の充実、心ふれあう街づくりに取り組みます。
*福祉施設や教育・子育て支援の充実を！

② だれもが安全で、安心して暮らせる社会を築いていきます。
*自然災害を直視し、防犯意識の高揚を！

③ 便利で、賑わいのある快適な生活環境をめざします。
*商工業・医療・福祉・情報など都市機能の充実を！



④ 高度な物づくり産業が育つ活力のある都市をめざします。
*大学や企業と行政との連携でダイナミックな未来を！

⑤ 「農」や「緑」と触れあう、美しい都市景観をつくります。
*誇れる緑地空間「見沼」や自然環境の保全と活用を！

⑥ 郷土としての愛着が持てる環境づくりを大切にします。
*地域の歴史や文化遺産を尊重し、魅力ある街！

プロフィール
昭和29年6月生まれ **60**歳
昭和52年 日本大学芸術学部卒業
浦和市PTA連合会副会長
社団法人浦和青年会議所理事
さいたま市立大谷口小・中学校PTA会長
総務県民生活常任委員会委員長
埼玉県芸術文化振興財団理事
《現在》
学校法人いずみ幼稚園評議員
青少年育成会大谷口地区会副会長
人材育成文化スポーツ振興特別委員会委員長
埼玉県議会議員
家族：妻、4姉妹、義父、孫(1人)
身長：180cm 体重：80kg
血液型：B型
スポーツ：テニス、スキー
好きな言葉：誠心誠意

埼玉県選挙管理委員会

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成27年3月19日 前2時 後25分 ※	2	※ 辻村 邦雄 ※

(※印欄は記入しないでください。)

正・副

選挙公報掲載文原稿用紙

選挙区名	さいたま市西区南第3区
候補者氏名	日下部 伸三
連絡場所	電話局番() 番

プロフィール

クサカベノブミ
日下部 伸三

昭和33年9月20日生
西区宝来在住 妻と1男2女

- ・岡山大学医学部卒業
- ・日本整形外科学会専門医
- ・日本救急医学会専門医
- ・指扇病院 副院長
- ・埼玉医大総合医療センター
高度救命センター非常勤講師
- ・さいたま市議会議員(平成15~21年)
- ・埼玉県議会議員(平成23年~)

処方1：県立大学に医学部設置

埼玉県の人口10万人当たりの医師数は47都道府県中最下位で、特に勤務医不足が深刻です(右表)。その主因は全国第5位の人口722万人を擁しながら埼玉県に国公立の医学部が無い事にあります。

私立の埼玉医大の学費が6年間で3800万円に対し、国公立医学部は約350万円です。本県の医師志望者が近隣都県の国公立医学部に進学し、その関連病院に勤める現状では勤務医不足は解消されません。

処方2：県立病院の救急告示化

近隣都県では総合病院、循環器病センターのいずれかが救急告示機関になっていますが、埼玉県では循環器・呼吸器病センターを含め一つも県立の救急告示医療機関がありません。県民が最も求める救急医療を避ける県立病院に対し埼玉県は毎年約80億円も一般会計から運営費を赤字補填しています。

医療過疎日本一、埼玉県への処方箋

【都道府県別医師数(平成24年12月31日現在)】

	医療施設従事医師数1)	病院勤務医師数2)
1 京 都	296.7	高 知 207.8
2 徳 島	296.3	京 都 201.1
3 東 京	295.7	徳 島 193.9
4 高 知	284.0	石 川 193.8
44 福 島	178.7	千 葉 114.3
45 千 葉	172.7	福 島 110.7
46 茨 城	167.0	茨 城 108.2
47 埼 玉	148.2	埼 玉 88.8
全 国	226.5	全 国 147.7

- 1)人口10万人医療施設(病院&診療所)従事医師数
2)人口10万対病院勤務医師数

写
真
欄

無所属
くさかべ
のぶみ
伸三

受付日時	受付番号	受付者氏名
※平成 年 月 日 午前 時 分 ※		※

(※印欄は記入しないでください。)

埼玉県選挙管理委員会

正・副

選挙区名	南第四区
候補者氏名	高木真理
連絡場所	電話局番(048)654-2559 番

選挙公報掲載文原稿用紙

高木まり 小学生3人のママ

プロフィール

1967年生まれ。宮原在住。東京大学法学部卒業。東京銀行(現・三菱東京UFJ銀行)勤務などを経て、96年から衆議院議員枝野幸男秘書。2003年、さいたま市議会議員初当選。2期連続トップ当選。2011年から埼玉県議会議員。夫と小学生の子ども3人の5人暮らし。趣味は最近、プチ手芸。

詳しくはWEBへ もしくは

高木まり 検索




期待しています。
衆議院議員 **枝野幸男**

- 4年間の主な実績
- 埼玉県の医師不足対策**
*人口あたりの医師数が全国一少ない埼玉県。会派での研究を踏まえ、医師不足対策の提言を続けてきました。その結果、県立大学医学部設置の検討、埼玉県医局機構の設置などが実現。
 - がん対策**
*今国民の2人に1人はかかるがん。もしかかったら、すぐ役立つ地域情報を集めた「がんサポートハンドブック」、がん対策推進条例など多くを実現しました。
 - 公共施設マネジメント計画策定**
*県所有の1万を超える公共施設。これからの人口減少社会に合わせて、統廃合も含めた維持管理計画が必要と主張。実現へ。
 - 地震対策**
*まず家具固定をする重要性の啓発を訴え、県が実施へ。
 - 議会改革**
*政務活動費の1円からの領収証の公開、委員会議事録公開など。遅々たる歩みの埼玉県議会に喝!

医療の安心、子育ての安心、埼玉に
動けば、変わる!
取り組みます!

- 医師確保策の更なる充実
- がん対策の充実・安心して子育てできる環境整備
- 一人ひとりの可能性を伸ばす教育の充実
- 心の健康の支援
- 高齢人口減少社会に対応した公共施設の維持管理
- 借金を増やさない財政政策
- 身近で役に立つと感じられる議会への改革

写真欄

たかぎまり
高木まり

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成 年 月 日 前 時 分 後	※	※

(※印欄は記入しないでください。)

埼玉県選挙管理委員会

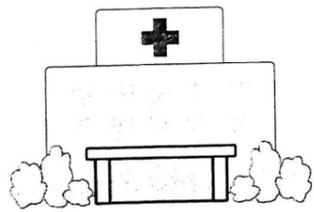
正・副

選挙公報掲載文原稿用紙

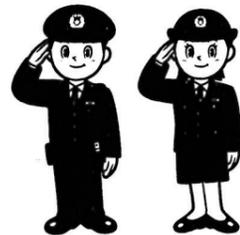
選挙区名	南 第 4 区
候補者氏名	鈴木 ひろし
連絡場所	電話局番() 番

鈴木ひろしは県政に全力投球!!

さいたま市に
順天堂大病院
20年度、
ベッド数は800床
県民の健康、命を守るため、医
師不足を抜本的に解決します。



(仮称)大宮北警察署
の新設に全力を
尽くします
危険ドラッグ、振り込め詐欺ス
トップ。
安心・安全の埼玉へ。



先頭に立ち
「盆栽文化」を
世界に発信
埼玉ブランドの地位向上へ。
2017年にさいたま市で開催さ
れる「第8回世界盆栽大会」に
県議会盆栽振興議員連盟会長と
して先頭に立って取り組んで参
ります。



「大宮総合病院」が
「さいたま北部医療
センター」に改称
平成30年6月完成へ
昨年4月、「社会保険大宮総合病院」は「さ
いたま北部医療センター」へ名称を変更
しました。今後は、建物の老朽化が著し
く耐震化が必要なことから、北区役所隣
接地（宮原町）への移転・新築事業を進
めて参ります。
市民の健康・命を最優先にした政策を推
進し、早期の完成を目指し、県・さいた
ま市・同病院のパイプ役として全力で取
り組んで参ります。

◆プロフィール◆
1940年(昭和15年)生まれ
昭和34年3月 県立熊谷農業高校卒
元大宮市議会議長
元埼玉県議会副議長
全国新農村建設同志会 会長
県議会盆栽振興議員連盟 会長
県議会大宮アルディージャ後援会 会長
大宮アルディージャ後援会 副会長

埼玉県議会議員
鈴木ひろし
自由民主党公認

埼玉県選挙管理委員会

受付日時	受付番号	受付者氏名
※ 平成 年 月 日 午前 時 分 ※	※	※

(※印欄は記入しないでください。)